

第3回プロが教える安全登山講座第3回机上講座の報告

- 1、日時；2017年12月12日（火）、18:00～20:00
- 2、会場；カモシカスポーツ山の店横浜店 会議室にて
- 3、参加者；54名（スタッフ；上村、林、安村）
- 4、講師；木元康晴氏（山岳スポーツ指導協会所属）
- 5、挨拶①司会挨拶と説明；山指協安村
②主催者挨拶；山指協上村担当理事
③iRO会員の事故と補てん金報告；jROの代行安村
- 6、机上講座；テーマ「道迷い遭難と地図読みの基本」
道間違いと道迷いとは違うという事から始まり、道間違いをするのはなぜか？
道間違いが道迷いになるのはなぜか？
道迷いを知るためのツールなど、自分の失敗談を含めた話しがなされ、中身の濃い机上講座であった。
特に講座で、道間違いを道迷いにしない為には「違和感を感じる事が大切」と強調していたが、これは「危機を察知し、危機を回避し、危機に遭遇したら準備の通りに的確に対処する」と言う、危機管理の3原則そのものだと思う。
- 7、著書サイン会；講座終了後、木元氏に著書の販売とサイン会を行った。（7冊販売）
- 8、サイン会終了後、木元講師を囲み2階居酒屋にて9名で懇親会を行った。
- 9、感想；当初の申込み67名に対し13名のキャンセルがあり参加者は54名になったが、ほどほどの人数だった。

